

CEO メッセージ 「躍動の 2020 年代」

こちらは、英文記事「[CEO update: The roaring twenties](#)」（2019年12月19日付）の和訳です。



We are proud of our track record of predictability – we know that this helps you to plan in the medium term.

Rolf Thore Roppestad
Chief Executive Officer

2020 年は、Gard の歴史上大きなターニングポイントとなった Gard Marine & Energy の創設 20 年目を迎える重要な 1 年です。当時とは、多くの状況が様変わりした感がありますが、基本は全く変わっていません。

Gard は、事業の規模、質、対象範囲の大きな変化を経験してきました。北欧中心のクラブから、加入者数、オフィスネットワークの両面で真のグローバル企業へと成長を遂げました。すべての保険種目で大きく勢いを伸ばし、海上保険業界のリーダーたる地位を確立しました。これは、日々の業務を通じてメンバーの皆さまがリスクを軽減・管理できるよう支援させていただいてきた結果です。

新たなスキルと従来スキル

Gard は、海運業界との信頼関係の構築のベースとなった各種の能力（つまり、アンダーライティング、クレーム、財務に関する高い専門性）をもって日々の業務を行ってきました。これに対して、サステナビリティや、より高度なリスク管理、法規制の変更、テクノロジーなど、私たち全員が直面しつつある課題に対応できるように、新たな専門性も順次追加しています。その結果、様々な分野に関する豊富なスキルが蓄積され、保有する知識の深さと幅がさらに広がっています。

Gard は、従来そうであったように、新たに必要となる専門性や能力面でも市場をリードしていきたいと考えています。例えば、サステナビリティに関して、CEFOR（北欧海上保険連合）や国際 P&I グループの取り組みに積極的に貢献するなど、主導的な立場で活動を行っています。さらには、国連グローバル・コンパクト（UNGC）の持続可能な海洋ビジネスプラットフォームにも積極的に関わっています。

事業の安定性

この 20 年間、海運市況と保険市場の双方において好調・不調が繰り返されてきました。そうした中でも、Gard は安定した運営を続けていくことができたことを誇りに思い、この安定性が、メンバー及びクライアントが中期の事業計画を策定する上で役立ってきたものと確信しています。安定性は、海上保険のように基本的に変動の激しい業界で事業を展開する場合に特に重要です。昨年は業界全体において、「先が読めない」というこの業界特有の難しさを想起させるようなクレームが発生しました。世界中の多くの海上保険引受会社がクレームの増加によるマイナスの影響を受け、引受能力が大幅に削がれました。

「長期にわたるパートナーであること」、それは、今後直面するかもしれない激しい変動を緩和できるよう支援していくことを意味しています。Gard は、相互組合の側面（コストを抑制し、サービスに重点を置くこと）と、民間の保険会社の側面（出資者に利益還元できるように保険事業から適度な収益を上げること）の間でバランスを取るよう努めています。Gard では、このような形で、料金が設定され、業績に重点が置かれているのです。

上半期の成績および保険料率を据え置きメンバーの皆さまへの保険料の負担増の要請をしないということは、Gard の強いコミットメントを証明するものです。今月、スタンダード & プアーズは Gard の格付けが「A+/安定」であることを再確認し、次のように述べています。「同クラブは、P&I 及び海洋部門で卓越した地位を保持し、今後 2 年間、当社の『AAA』カテゴリを上回る資本を維持することが予測される」。

新たな 10 年間

Gard は、真のマーケットリーダーの地位を確立しても、手綱を緩めるひまなどなく、どのように価値を創造してメンバーの皆さまにご提供していくことができるのかを考え続ける必要があることを認識しています。状況が悪いときでも事業を安定的に運営できるように日常業務を遂行する一方で、今日、業界全体が直面している複数の問題にも取り組んでいます。例えば、コンテナ船火災に関して、多くの業界関係者と知恵を出し合いながら共同で取り組みを行っていますが、このことは、その一例です。さらに、今後の課題として、次世代型輸送システムである自律型船舶に関する課題がありますが、その実現に向けてリスクと埋めるべきギャップに関する議論にも積極的に関与しています。

Gard は次の新たな 10 年間の幕開けを心待ちにしています。**Gard** は、良好な状態で次の 10 年間を迎えようとしていますが、メンバーの皆さまのために実現可能なことが数多くあります。**Gard** には様々な新しい課題に取り組んでいける十分な体制が整っています。それは、「質の高い船主で構成された一流のメンバーシップ」であり、「メンバーの資産・収益・責任を保護するための商品」であり、「バランスの取れた保険ポートフォリオ」であり、「強固な資本基盤」です。そして、次の 10 年間でエキサイティングな挑戦であると捉える「発想」もそのひとつです。

Rolf Thore Roppestad
CEO（最高経営責任者）

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。